

サル舎 NEWS Vol.6

ワオキツネザル編

寢室の丸太が新しくなりました！

ワオキツネザルの寢室は2部屋あります。来園者の方からご覧いただける側の寢室には直径30cm、縦60cmほどの丸太が設置されています。経年劣化でボロボロになってきていたため9月に新しい丸太と交換しました。新しい丸太はフラミンゴ舎奥のメタセコイアの木を伐採した際に切り出されたものです。フラミンゴ舎からえっさほいさと丸太を運び、寢室にセットして、いざワオ達と新丸太のご対面、、、！この日はキンカン♀とサンゴ♂が丸太のある寢室を利用する日でした。2頭とも最初は近づくものの警戒している様子で丸太に乗ることは無く、、、

においを嗅いだりしていました。2時間ほど経ち様子を見ると警戒心は無くなった様子でいつも通り丸太を利用していました。



Before



After



シロテテナガザル編

休園日のシロマティー

開園日、シロマティーは 15 時前に寢室の扉を開けるとすぐにグラウンドから寢室に戻って夕食を食べ始めます。しかし、休園日は同じく 15 時前に寢室の扉を開けても中々戻ってきません。どうしたのかな？とシロちゃんの様子を見ると天井近くでぶらぶらしながら周りを眺めていることが多いです。どうやら周りの様子が気になるようです。休園日は、造園業者の方が植栽の剪定作業をするなど開園日とは違う物が見えたり、音が聞こえたりします。中々戻ってこないで寢室の扉を開けたままにしていたら寢室から夕食を持って再びグラウンドに出て食べながら周りを眺めていました。しばらくすると満足したのか寢室内で餌を食べていました。



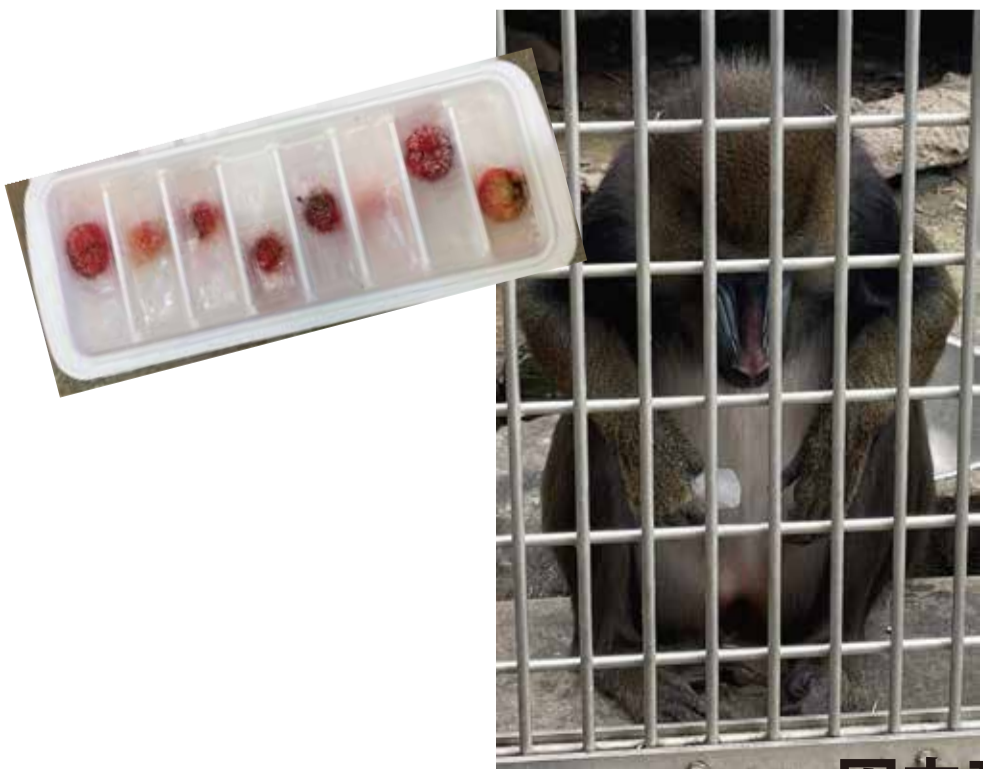
室内に戻って夕食を食べる
シロマティー

マンドリル編



マンドリル夏のおやつ

最高気温 40℃という恐ろしい数字を目にした夏でした。野生のマンドリルはアフリカのガボンやカメルーンといった赤道付近の国々の熱帯雨林に生息しています。ガボンの年平均最高気温は 31℃だそうです。この暑さでも健康にすごしてもらうために代々受け継がれてきた秘伝のおやつ?!を用意しました。その名は「青りんご味の経口補水液にりんごやスイカ等の果物を入れ凍らせたもの！」です。短く言うと「経口補水液で固めたフルーツ氷」です笑！おやつを食べる時には個性があり、ベンケイはまるごと口に入れてぼりぼりと食べます。メス達は、周りの氷を少し舐めたら中身を取り出そうと指でほじくったり、水につけたりしていました。メスの持つ氷が割れて破片が落ちると、ベンケイがすかさず食べている姿も見られました。



園内産のヤマモモ入り氷を食べるマンドリル達

フサオマキザル編



誕生日のお祝い

7月4日にトンキチ26歳、9月9日にヒナタ2歳、9月13日にカンタが23歳の誕生日を迎えました！お祝いで特別メニューを実施しました。フサオマキザルはとて高知性をもつことで知られています。そんなフサオマキザル達に楽しんでもらうため、お祝いでは特別メニューのバナナやオレンジ等をただ与えるのではなく細かくカットしてバショウの葉に包んで与えました。中身が見えないことで「壊して、発見して、食べる！」ことになり、面白さを感じてもらえるかな？との思いからです。中身を食べた後はバショウの葉も少し食べたり、ビリビリと破いたりしていました。



トンキチ



タマキ

